

請求の範囲

- [請求項1] フラッシュを焚いた状態で取得したフラッシュあり画像データと、
前記フラッシュあり画像データに映る撮影対象と同一の撮影対象についてフラッシュを焚かずに取得したフラッシュなし画像データと、を
取得する取得部と、
前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域と、
前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域と、
を比較することで、撮影対象が生体であるか否か判定する判定部と、
、
を有する
判定装置。
- [請求項2] 請求項1に記載の判定装置であって、
前記判定部は、前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果と、前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果と、を比較することで、撮影対象が生体であるか否か判定する
判定装置。
- [請求項3] 請求項1または請求項2に記載の判定装置であって、
前記判定部は、前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域における白黒の割合と、前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域における白黒の割合と、の差に基づいて、撮影対象が生体であるか否か判定する
判定装置。
- [請求項4] 請求項3に記載の判定装置であって、
前記判定部は、前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域におけ

る白黒の割合と、前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域における白黒の割合と、の差が予め定められた比較閾値以上である場合、撮影対象が生体であると判定する

判定装置。

[請求項5]

請求項3または請求項4に記載の判定装置であって、

前記判定部は、前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域における白黒の割合と、前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影対象の目の領域を2値化した結果に基づいて算出される当該領域における白黒の割合と、の差が予め定められた比較閾値未満である場合、撮影対象が生体でないと判定する

判定装置。

[請求項6]

請求項1から請求項5までのいずれか1項に記載の判定装置であって、

前記フラッシュあり画像データは、フラッシュの形状が所定のフラッシュパターンとなる状態でフラッシュを焚いて取得された画像データである

判定装置。

[請求項7]

請求項6に記載の判定装置であって、

前記フラッシュあり画像データから前記フラッシュパターンを抽出する抽出部を有し、

前記判定部は、前記抽出部が抽出した前記フラッシュパターンに基づいて、撮影対象が生体であるか否か判定する

判定装置。

[請求項8]

請求項7に記載の判定装置であって、

前記判定部は、前記フラッシュあり画像データから抽出した前記フラッシュパターンが予め定められたものである場合、撮影対象が生体

であると判定する

判定装置。

[請求項9]

情報処理装置が、

フラッシュを焚いた状態で取得したフラッシュあり画像データと、
前記フラッシュあり画像データに映る撮影対象と同一の撮影対象につ
いてフラッシュを焚かずに取得したフラッシュなし画像データと、を
取得し、

取得した前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目
の領域と、取得した前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影
対象の目の領域と、を比較することで、撮影対象が生体であるか否か
判定する

判定方法。

[請求項10]

情報処理装置に、

フラッシュを焚いた状態で取得したフラッシュあり画像データと、
前記フラッシュあり画像データに映る撮影対象と同一の撮影対象につ
いてフラッシュを焚かずに取得したフラッシュなし画像データと、を
取得し、

取得した前記フラッシュあり画像データ中に含まれる撮影対象の目
の領域と、取得した前記フラッシュなし画像データ中に含まれる撮影
対象の目の領域と、を比較することで、撮影対象が生体であるか否か
判定する

処理を実現するためのプログラムを記録した、コンピュータが読み
取り可能な記録媒体。